

第1課 ペリシテ時代の準備 - ハンナ (Iサム1:9-11)

シロでの飲食が終わった後、ハンナは立ち上がった。ちょうどそのとき、祭司エリは主の神殿の門柱のそばで、椅子に座っていた。ハンナの心は痛んでいた。彼女は激しく泣いて、主に祈った。そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたがはしための苦しみをご覧になり、私を心に留め、このはしためを忘れず、男の子を下さるなら、私はその子を一生の間、主にお渡しします。そしてその子の頭にかみそりを当てません。」(Iサム1:9-11)

神様は時代ごとにすごい信仰を持った人物を準備させたのではなく、絶対不可能の者たちが絶対可能な神様を告白するように信仰を準備させていただきました。その内容は何でしょうか？「神様だけが創造主であり、全能者であり、いのちの主権者です」を告白することで。そのために選ばれたイスラエルに、彼らの無能さと不可能さを絶えず暴露させられます。そして、そのイスラエルに代表される者たちが、つねに弱い者たちとして登場するのです。その中で特に妊娠できない人がたくさん出てきます。アブラハムの妻サラ、イサクの妻リベカ、ヨセフの母ラケル、サムソンの母であるマノアの妻、そして今日の本文のハンナなど。

神様の働きは、ある人物の条件や資格、熱心と努力などを根拠として現れるのではなく、神様のあわれみと恵みと愛をもとに始まり完成されるのです。そのような神様の働きの過程で人間は不可能で無能な者であり、何のいのちも生産できない死んだ土、ちりに過ぎない者として現れるのです。完全に神様の熱心と力だけが死者を生かしていのちを与えられることが現れるのです。そのため、神様のみが高められ、栄光を受ける方であることが全地とすべての国に宣言されるのです。

(詩編113:4-9)

- 主はすべての国々の上に高くおられ その栄光は天の上にある。
- だれが私たちの神主のようであろうか。主は高い御位に座し
- 身を低くして 天と地をご覧になる。
- 主は弱い者をちりから起こし 貧しい人をあくたから引き上げ
- 彼らを高貴な人々とともに 御民の高貴な人々とともに座に着かせられる。
- 主は子のいない女を子を持って喜ぶ母とし家に住まわせてくださる。ハレルヤ。

到底妊娠できない女(教会)が夫である神様の全面的な恵みで花嫁になり、いのちを持ち、生み出すことができるようになること、まさにイエス・キリストを通じた救いのストーリーなのです。

(イザヤ54:1、4-5)

1 「^こ子を^う産まない不妊の^{ふにん}女よ、^{おんな}喜び^{よろこ}歌え。産みの^う苦しみを^{くる}知らない女よ、^{おんな}喜び^{よろこ}叫べ。夫^{おっと}に^す捨てられた女の子^{おんな}どもは、夫^{おっと}のある女の子^{おんな}どもよりも^{おお}多いからだ。——主^{しゅ}は^い言われる——

4 恐^{おそ}れるな。あなたは^{はじ}恥を見ないから。恥^はじるな。あなたは^{はずかし}辱め^うを受けないから。まことに、あなたは^{わか}若いときの^{はじ}恥^{わす}を忘れ、^{じだい}やもめ時代の^{くつじょく}屈辱^{ふたた}を^{おも}再び^だ思い出すことはない。

5 なぜなら、あなたの^{おっと}夫^{つく}はあなたを^{もの}造った者、その名^なは^{ばんぐん}万軍の^{しゅ}主。あなたの^{あがな}贖い^{ぬし}主はイスラエルの^{せい}聖なる^{もの}者、^{ぜんち}全地の^{かみ}神^よと呼ばれているからだ。